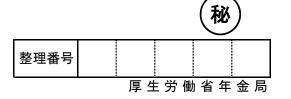


老齡年金受給者実態調査票

(平成28年11月1日)



お答えは、口の中には数字を記入し、その他は あてはまるものの番号を〇印で囲んでください。

老齢年金を受給されている方(ご本人とについてお伺いします。	() 0.	
問1 あなたの性別に〇印をつけてください。		
1. 男 2. 女		
問2 あなたの生年月日を書いてください。		
1. 明治 2. 大正 3. 昭和 年 月		日生
あなたとあなたの配偶者 (妻または夫) てお伺いします。 (配偶者がいない場合は、あなたの分だけを ださい。)		
問3 あなたに配偶者がいる場合は、その方の生年月日で さい。	を書い	てくだ
1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成		日生
あなたの <u>配偶者</u> の基礎年金番号を書いてください。		
(参考) 配偶者の基礎年金番号は、年金証書、年金振込通知書、ね 便、基礎年金番号通知書または年金手帳等でご確認ください		定期
問4 あなたとあなたの配偶者は現在収入のある仕事をしか。 該当箇所に〇印をつけてください。	てい	ます
	あなた	あなたの
0 収入のある仕事はしていない	0	О
1 正規の職員・従業員 ポート 契約社員・嘱	1	1
2 パート、契約社員・嘱託等	2	2

問5	あなた、または、あなたの配偶者が収入のある仕事をしている理由は次のどれにあてはまりますか。 該当箇所に〇印をつけてください。
	該国固所にし印をづけてください。

	あなた	配偶者
1 生活にどうしても必要だから	1	1
2 生活の足しになるから	2	2
3 生きがい、社会参加、健康保持のため	3	3
4 その他	4	4

問6 あなたとあなたの配偶者の20歳から60歳までの間での主な仕 事は何でしたか。

1~5の中で中心となる仕事(おおむね20年間を超えて従事していたも の)に〇印をつけてください。

1~5のどれにも該当しない場合は、6に〇印をつけてください。

	あなた	配偶者 (*)
1 正規の職員・従業員 常時雇われていた 。 1 相体 1 目 間	1	1
2 パート、契約社員・嘱託等	2	2
3 臨時に雇われていた、日々雇われていた	3	3
4 自営業主(農家を含む)、またはその家族 従事者	4	4
5 収入のある仕事はしていなかった(専業主婦等)	5	5
6 $1 \sim 5$ のどれにも 2 0 年間以上は該当しな	6	6

(*)配偶者については、60歳以上の場合のみ該当箇所に〇印をつけてください。

問7 次にあげる項目について、現時点から過去1年間の収入は、いく らぐらいでしたか。(おおよそで結構です。収入がない場合は「0」を記入して

あなたとあなたの配偶者について、それぞれ書いてください。 (注:「収入」とは必要経費を除く事業収入、勤務先からの税込み収入などを指しま す。ただし、退職金などの臨時的な高額収入については除いてください。)

1	働い	ヽて得た収	ス
---	----	-------	---

3

3

4

あなた		あなたの配偶者					
	万円			万円			
日本年金機構が支	給する年金			-			

2

あなた	あなたの配偶者							_
			万円					万円
国家公務員共済組合、地方公務員共済組合、 日本私立学校振興・共済事業団が支給する年金、恩給								

めなに	めなに					のはにの配摘有			
			万田						

4	その他(企業年金、	個人年金、	家賃収入、	利子·配当、	仕送り等を含む	ì 。)
---	-----------	-------	-------	--------	---------	-------------

5なた	8	 	あなたの酢	己偶者	=	i
		万円				万F

万円

引き続き、あなたとあなたの配偶者に関して <u>お伺いします。</u>

(配偶者がいない場合は、あなたの分だけを書いてく ださい。)

問8

(1) あなたとあなたの配偶者の現在の貯蓄額は、あわせていくらぐらいですか。

(注:「貯蓄」とは、預貯金、株式、掛け捨てでない生命保険などをいいます。)

	なし	100 万円 未満	100 ~ 300 万円 未満	300 ~ 500 万円 未満	500 ~ 700 万円 未満	700 ~ 1000 万円 未満	1000 ~ 1500 万円 未満	1500 ~ 2000 万円 未満	2000 ~ 3000 万円 未満	3000 万円 以上
貯蓄額	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9

- (2) あなたまたはあなたの配偶者名義の不動産を持っていますか。
 - 1. 持っている
- 2. 持っていない
- 問9 あなたとあなたの配偶者の支出は、平均して<u>1か月あたり</u>いくら ぐらいですか。(おおよそで結構です。)

(注:乗用車・住宅を購入したなどの臨時的な高額支出については除いてくださ

1か月の支出			万円
--------	--	--	----

下記の支出は<u>1か月あたり</u>いくらぐらいですか。 (おおよそで結構です。)

	なし	5 万円 未満	5 10 万未	10~15円満	15 20 万未満		25 ~30 万未満	30~35万未	35 万円 以上
衣食住	0	1	2	3	4	5	6	7	8

	なし	1 万円 未満	1 ~ 2 万円 未満	2 ~ 3 万未満	3 ~ 4 万未満	4 ~ 5 万 未	5 ~ 6 万未	6 7 万 八 八 万 八 未	7 ~ 8 万未 未	8 ~ 9 万 未満	9 ~ 10 万 未 満	10 万円 以上
光熱費	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
通信費	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
趣味・娯楽・交際費	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ローン等支払い	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
医療・介護の自己 負担	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
税•社会保険料	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

問10 あなたとあなたの配偶者は、年金を繰上げ受給しましたか。 次の該当箇所に〇印をつけてください。

(注:「繰上げ受給」とは、<u>本来65歳から支給される老齢基礎年金</u>を、本人の請求に基づき、65歳より早く支給し始める制度です。繰上げ受給すると、繰上げ受給を請求しなかった場合に比べて、<u>年金額が減額されることとなります</u>。)

	あなた	配偶者 (*)
0 繰上げ受給はしていない	О	0
年金を繰上げないと生活出来な かったため	1	1
2 繰上げ受給 生活の足しにしたかったため	2	2
3 をした 減額されても、早く受給する方 が得だと思ったため	3	3
4 その他	4	4

(*)配偶者については、年金受給者の場合のみ該当箇所にO印をつけてください。

あなたの世帯についてお伺いします。 (生計が別でも同居していれば含めてください。)

問11 あなたの世帯は、<u>あなたを含めて</u>何人ですか。

- 1. 1人
- 2. 2人
- 3. 3人
- 4. 4人
- 5. 5人
- **6**. 6人
- 7.7人以上

└→あなたの世帯であなた以外の方全員に〇印をつけてください。

- 1. 配偶者
- 2. 子または子の配偶者
- 3. 親
- 4. その他

問12 あなたの世帯には、<u>あなたを含めて</u>収入のある仕事をしている 方は何人ですか。

- 0.0人
- 1. 1人
- **2**. 2人
- 3. 3人
- 4. 4人以上

└→ 収入のある仕事をしている方全員に〇印をつけてください。

- 1. あなた自身
- 2. 配偶者
- 3. 子または子の配偶者
- 4. 新
- 5. その他

|問13 あなたのお住まいは次のどれにあてはまりますか。

- 1. 持ち家(ご家族の持ち家を含みます)
- 2. 民間賃貸住宅
- 3. 社宅・公務員住宅等の給与住宅(寮)
- 4. 都市再生機構・公社等の賃貸住宅
- 5. 地方公共団体の公営住宅
- し6. その他

└→ 持ち家以外の方にお伺いします。 1か月あたりの家賃はいくらぐらいですか。

1.0万円 ~1万円未満2.1万円 ~2万円未満3.2万円 ~3万円未満

- 4. 3万円 ~ 4万円未満 5. 4万円 ~ 5万円未満
- 6. 5万円 ~ 6万円未満
- 7. 6万円 ~ 7万円未満
- 8. 7万円 ~ 8万円未満
- 9. 8万円 ~ 10万円未満
- 10. 10万円 ~ 15万円未満 11. 15万円 ~ 20万円未満
- 12. 20万円以上

|問14 あなたの世帯は生活保護を受けていますか。

受けている
受けていない

調査票の記入が終わりましたら、同封の封筒に入れ、 11月28日までに投函してください。 (切手を貼る必要はありません。)

ご協力ありがとうございました。